

# 令和元年度 第2回学校評議員会並びに学校関係者評価委員会報告

1 日 時 令和2年 2月25日 (火) 10:00~11:00

## 2 参加者

### 学校評議員 (五十音順)

岡上昌造 (西予市教育委員会野村教育課長)  
塩崎ひとみ (塩崎建築)  
兵頭茂樹 (城川モーターズ 自営)  
山岡三枝 (社会福祉法人西予市野城総合福祉協会事務局長)  
米田直 (西予市観光協会野村支所支部長 有限会社 米田石材代表)

### 学校関係者評価委員 (五十音順)

岩本数明 (城川中学校教頭)  
小川英志 (野村中学校教頭)  
酒井康次 (野村高校 PTA 幹事)  
谷本英樹 (有限会社 タニヤ 代表取締役)  
土居眞二 (西予市野村支所支所長)

### 野村高校学校職員

白木俊一 (校長)  
池田秀治 (教頭)  
富田慎子 (総務課長)  
岩村允雄 (教務課長)  
中島定信 (生徒課長)  
永井浩之 (進路課長)  
岡田嘉浩 (農場長)



## 3 内容

### (1) 校長あいさつ

- ・学校現況の説明
- ・生徒の活躍について

### (2) 議題

#### ア 自己評価表等説明 (教頭)

- ① 令和元年度 学校評価結果
- ② 令和元年度 自己評価アンケート結果
- ③ 令和元年度 自己評価表

#### イ 各課説明

各課長より資料にて説明する。

#### ウ 意見交換

- ・分かる授業の実践がなされ、生徒の評価が高い。
- ・いじめについての本校の事例と対応の仕方を教えてほしい。
- ・ネットの影響で差別が進んでいる。差別を許さない教育が大切である。
- ・本校の人権・同和教育の取り組み状況を教えてほしい。
- ・ケータイ電話の使い方の指導方法等について教えてほしい。
- ・中学校は再来年度から部活動の精選を図る方向である。ぜひ、中高の連携を図り検討していく必要がある。
- ・挨拶ができること、生徒指導が行き届いている等、素晴らしい学校である。
- ・大阪大学、愛媛大学との高大連携が今後も5年間継続される予定である。このような野村高校の素晴らしいところを周りにアピールしてほしい。
- ・学校からの距離が少し離れると若干、挨拶、身だしなみ、自転車の交通マナーが低下しているように思う。そこを今後、改善していただきたい。
- ・不登校生徒数、退学状況等を教えてほしい。
- ・肯定的に教員の指導を見ている生徒が多い。
- ・小学校、中学校で基礎学力の徹底をさらに図っていききたい。
- ・生徒数の確保について課題を感じている。学校が子どもたちから選択される学校を目指してほしい。
- ・公開授業でトイレを拝見するとスリッパがきちんと並べられていて感心した。また、授業態度も良好である。
- ・国公立大学への進学が少ないように感じる。今後、頑張らせてほしい。
- ・畜産科生徒の愛媛大学農学部への推薦や一般推薦の現状について教えてほしい。
- ・3校合同のプロジェクトの成果が見受けられる。今後も継続した研究をお願いしたい。

### (3) 校長あいさつ

本日の意見を参考に、今後の教育活動の改善につなげていきたい。